## 第11回(5月11日2限目)

本日の講義内容はテキスト『統計科学の基礎』の p. 205 の下から3行目から p. 208 の 2 行目までです。テキストと次ページからの内容を確認して学習しレポートを完成してください。

青字部分はテキストに追加し詳しくした部分です。

212 第7章 比率モデルの推測

## 7.2 1標本モデルにおける小標本の推測法

p が 0 または 1 の自明な場合を除き,以後,

$$0$$

を仮定する.

補題 7.5 X を 2 項分布 B(n,p) に従う確率変数とする。自然数  $m_1,m_2$  に対して, $F_{m_2}^{m_1}$  を自由度  $(m_1,m_2)$  の F 分布に従う確率変数とし,自然数 m に対して, $F_0^m=1$  とする。このとき, $x=0,1,\cdots,n$  に対して,

$$P(X \ge x) = P\left(F_{2x}^{2(n-x+1)} \ge \frac{x(1-p)}{(n-x+1)p}\right),$$
 (7.4)

$$P(X \le x) = P\left(F_{2(n-x)}^{2(x+1)} \ge \frac{(n-x)p}{(x+1)(1-p)}\right) \tag{7.5}$$

が成り立つ. 上側確率  $P(X \ge x)$  は p の連続な増加関数であり、分布関数  $P(X \le x)$  は p の連続な減少関数である.

証明 ベータ分布  $BE(m_1, m_2)$  の密度関数を  $f(y|m_1, m_2)$  で表すものとす る. x = 0 のとき (7.4) は自明である. x を n 以下の自然数とし, T がベータ 分布 BE(n-x+1,x) に従うとすると,

$$P(T \ge 1 - p) = \int_{1-p}^{1} f(t|n - x + 1, x)dt$$

となる.  $y \equiv 1 - t$  とおく変数変換と部分積分により,

$$P(T \ge 1 - p) = \int_0^p f(y|x, n - x + 1) dy$$

$$= \frac{n!}{(x - 1)! \cdot (n - x)!} \int_0^p y^{x - 1} (1 - y)^{n - x} dy$$

$$= \left(\frac{n}{x}\right) p^x (1 - p)^{n - x}$$

$$+ \frac{n!}{x! \cdot (n - x - 1)!} \int_0^p y^x (1 - y)^{n - x - 1} dy$$

$$= \binom{n}{x} p^x (1 - p)^{n - x} + \int_0^p f(y|x + 1, n - x) dy \qquad (7.6)$$

が示される. (7.6) は x の漸化式であるので、同様の部分積分を連続して行う ことにより, (7.6) は,

214 第7章 比率モデルの推測

$$P(T \ge 1 - p) = \binom{n}{x} p^{x} (1 - p)^{n - x} + \binom{n}{x + 1} p^{x + 1} (1 - p)^{n - x - 1}$$

$$+ \binom{b}{k}$$

$$= \sum_{k = x}^{x + 1} \binom{n}{k} p^{k} (1 - p)^{n - k} + \binom{b}{k}$$

$$\cdots$$

$$= \sum_{k = x}^{n - 1} \binom{n}{k} p^{k} (1 - p)^{n - k} + \int_{0}^{p} f(y|n, 1) dy$$

$$= \sum_{k = x}^{n - 1} \binom{n}{k} p^{k} (1 - p)^{n - k} + n \int_{0}^{p} y^{n - 1} dy$$

$$= \sum_{k = x}^{n} \binom{n}{k} p^{k} (1 - p)^{n - k} = P(X \ge x)$$

$$(7.7)$$

となる. 補題 3.19 より,  $\{x/(n-x+1)\} \cdot \{T/(1-T)\}$  は自由度 (2(n-x+1),2x) の F 分布に従う. これにより,

$$F_{2x}^{2(n-x+1)} = \frac{x}{n-x+1} \cdot \frac{T}{1-T}$$
 (7.8)

である. ここで, (7.7), (7.8) より,

$$P(X \ge x) = P(T \ge 1 - p)$$

$$= (c)$$

$$= P\left(F_{2x}^{2(n-x+1)} \ge \frac{x(1-p)}{(n-x+1)p}\right)$$

を得, (7.4) が導かれた.

x=n のとき (7.5) は自明である. x を  $0 \le x \le n-1$  となる整数とする. U がベータ分布 BE(x+1,n-x) に従うとすると,

$$P(U \ge p) = \int_{p}^{1} f(u|x+1, n-x) du$$

となる.  $y\equiv 1-u$  とおく変数変換と部分積分により,  ${}_{n}C_{r}={}_{n}C_{n-r}$  の関係 を使って, (7.7) と同様に,

216 第7章 比率モデルの推測

$$P(U \ge p) = \int_0^{1-p} f(y) \left[ \begin{array}{c} (\mathbf{d}) \end{array} \right], \quad (\mathbf{e}) dy \ (y = 1 - u)$$

$$= \frac{n!}{x! \cdot (n - x - 1)!} \int_0^{1-p} (1 - y)^x y^{n - x - 1} dy$$

$$= \frac{n!}{x! \cdot (n - x - 1)! \cdot (n - x)} \left[ \begin{array}{c} (\mathbf{f}) \end{array} \right]$$

$$= \left( \frac{n}{x} \right) p^x (1 - p)^{n - x}$$

$$+ \frac{n!}{(x - 1)! \cdot (n - x)!} \int_0^{1-p} y^{n - x} (1 - y)^{x - 1} dy$$

$$= \left( \frac{n}{x} \right) p^x (1 - p)^{n - x} + \int_0^{1-p} f(y|n - x + 1, x) dy$$

$$= \left( \frac{n}{x} \right) p^x (1 - p)^{n - x} + \left( \frac{n}{x + 1} \right) p^{x + 1} (1 - p)^{n - x - 1}$$

$$+ \int_0^{1-p} f(y|n - x + 2, x - 1) dy$$

$$= \left( \frac{n}{n - x} \right) p^x (1 - p)^{n - x} + \left( \frac{n}{n - x - 1} \right) p^{x + 1} (1 - p)^{n - x - 1}$$

$$+ \int_0^{1-p} f(y|n - x + 2, x - 1) dy$$

$$= \sum_{k = n - x}^{n - x + 1} \binom{n}{k} (1 - p)^k p^{n - k} + \int_0^{1-p} f(y|n - x + 2, x - 1) dy$$

$$\dots$$

$$= \sum_{k = n - x}^{n - 1} \binom{n}{k} (1 - p)^k p^{n - k} + \int_0^{1-p} f(y|n, 1) dy$$

$$= \sum_{k = n - x}^{n} \binom{n}{k} (1 - p)^k p^{n - k}$$

$$= \sum_{k = n - x}^{n} \binom{n}{k} (1 - p)^k p^{n - k}$$

$$= \sum_{k = n - x}^{n} \binom{n}{k} (1 - p)^k p^{n - k}$$

$$= \sum_{k = n - x}^{n} \binom{n}{k} p^{\ell} (1 - p)^{n - \ell} = P(X \le x)$$

$$(7.9)$$

が成り立つ.

補題 3.19 より、 $\{(n-x)/(x+1)\}\cdot \{U/(1-U)\}$  は自由度 (2(x+1), 2(n-1))x)) の F 分布に従う. ここで, (7.8) と同様に

$$F_{2(n-x)}^{2(x+1)} = \frac{n-x}{x+1} \cdot \frac{U}{1-U}$$
 (7.10)

である. (7.9), (7.10) より,

$$P(X \le x) = P(U \ge p)$$

$$= \boxed{\text{(g)}}$$

$$= P\left(F_{2(n-x)}^{2(x+1)} \ge \frac{(n-x)p}{(x+1)(1-p)}\right)$$

を得, (7.5) が導かれた.  $P(X \ge x)$  が p の連続な増加関数であることは, (7.6)と  $\int_0^p f(y|x,n-x+1)dy$  が p の連続な増加関数であることから解る. 同様 (7.9) から, $P(X \le x)$  が p の連続な減少関数であることが解る.